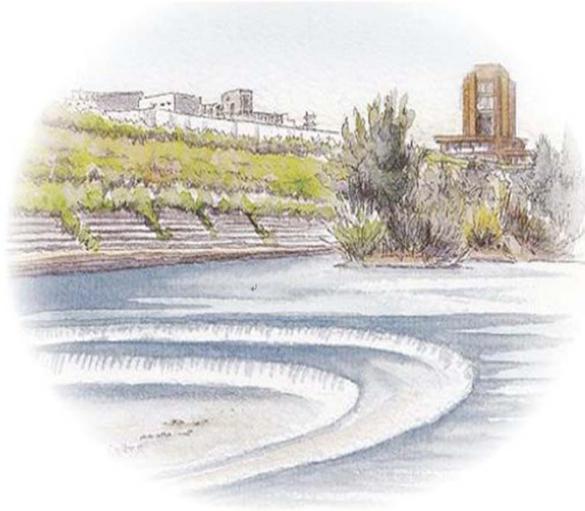




天白区は平成27年2月に  
区制40周年を迎えました

# 平成27年度

# 天 白 区



# 区政運営方針



天白区の木:キンモクセイ



天白区の花:マーガレット



平成27年5月

天白区役所

# 目 次

1 基本目標	… 1
2 区政運営方針掲載事業(太字は重点事業)	
めざすまちの姿1:安心して暮らせるまち	… 2
(1)災害対策区本部の強化	
(2)地域防災力の強化	
(3)災害に備えた保健活動	
(4)地域の自主防犯活動の推進	
(5)交通安全啓発活動の推進	
(6)食の安全・安心	
めざすまちの姿2:すこやかにいきいきと暮らせるまち	… 6
(1)すくすく訪問(赤ちゃん訪問)・すくすくサロン(子育てサロン)の実施	
(2)関係機関等の連携による子育て支援	
(3)児童虐待の防止	
(4)親と子のすくすく・のびのび育ちへの支援	
(5)青少年健全育成事業の推進	
(6)障害者地域自立支援活動の推進	
(7)高齢者が地域で安心して暮らすための支援体制の充実	
(8)認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進	
(9)高齢者の生きがいづくりと介護予防事業の推進	
(10)第3次地域福祉活動計画「てんてんプラン2014」の確実な推進	
(11)精神障害者の地域生活支援者育成事業	
(12)地域ふれあい健康づくり活動	
(13)生涯学習の振興	
(14)高坂学区地域コミュニティ活性化プロジェクト	
めざすまちの姿3:魅力に満ちた愛着のもてるまち	…16
(1)町を美しくする運動の推進	
(2)ペットの飼主のマナー向上啓発事業	
(3)身近な自然に親しむ取組み	
(4)地産地消の推進	
(5)「農」のある暮らしの推進	
(6)環境デーなごや2015の実施	
(7)地域に密着した環境教育	
(8)天白の歴史・文化の魅力発信	
(9)町内会・自治会加入促進への支援	
(10)地域活動・市民活動の支援	
(11)文化・スポーツ活動の推進	
(12)区民に信頼され、親しまれる区役所づくり	
(13)区民のニーズや地域課題の把握	
(14)名城大学との連携・協力	
(15)区政に関する広報・情報提供手段の充実	
(16)天白区への愛着心の醸成	
(17)マスコットキャラクターを活用した天白区の魅力発信	
3 平成27年度 自主的・主体的な区政運営予算の概要・ 平成26年度 天白区区政運営方針の達成状況	…29

## はじめに

区政運営方針は、区役所が区民の皆さまに最も身近な行政窓口として、地域課題を解決し区民満足度を高めるために、この1年間に重点的に取り組む事業やその目標を、区民の皆さまにお知らせするものです。

### 基本目標

豊かな自然と地域の絆を活かし、区民の皆さまとともに、ぬくもりとやすらぎ、そして魅力に満ちた、誰からも愛されるまちをつくれます。



### めざすまちの姿

#### 1 安心して暮らせるまち

災害や犯罪、交通事故に対する不安を感じることなく暮らせるまちをめざします。

#### 2 すこやかにいきいきと暮らせるまち

子どもがすこやかに育ち、高齢者・障害者をはじめ誰もがいきいきと暮らせるまちをめざします。

#### 3 魅力に満ちた愛着のもてるまち

「自然」「歴史」「文化」を通じて魅力にあふれ、誰もが住み続けたいくなる愛着のもてるまちをめざします。

## (1) 災害対策区本部の強化【重点】

目  
標

新たな天白区防災対策ガイド(仮称)を策定します。

### ◇職員防災研修等の実施

- ・非常体制時の区災害対策本部事務及び避難所派遣等について、実践的な研修や必要な知識の習得に向けた取組みを行うとともに、大規模災害時(全職員参集)を想定した職員避難所担当制を実施する。(随時)

### ◇区内公所防災担当者との連携強化

- ・区内の防災関係公所(署)の担当者が集まり、風水害時の危険箇所の情報共有、対応策の検討等、災害対策・地域防災について協議を行う。(随時)

### ◇天白区防災対策ガイド(仮称)の作成

- ・天白区の特性、想定される被害を踏まえ、平常時、災害時の対策や必要な情報を集約した区の防災対策ガイド(区防災計画)を作成する。(年度内)



(総務課 807-3812)

避難所シミュレーション研修の様子

## (2) 地域防災力の強化【重点】

目  
標

避難所開設・運営訓練を10学区以上で実施します。

### ◇地域の災害対策の支援

- ・各地域での防災訓練、避難所開設・運営訓練や、地域防災力強化に向けた話し合い、要援護者の支援、地域の防災計画策定に向けた取組み等の支援を行う。(随時)

### ◇避難所リーダー養成講座・交流会の開催

- ・避難所運営の中心となる人材育成のため、避難所リーダー養成講座を開催するとともに、避難所リーダー養成講座修了生、地域の防災担当者等が集まり、他の地域と情報交換等を行うための避難所リーダー交流会を開催する。(7月4日、1月17日)

### ◇総合水防訓練、総合防災訓練の実施

- ・総合水防訓練(山根小学校)(5月31日)
- ・総合防災訓練(大坪小学校)(9月6日)

#### ◇天白区防災・減災コーナーの設置

- ・古地図、航空地図、ハザードマップ等の減災関連情報を1つの地図上で閲覧できる「減災まちづくり情報システム」(名古屋都市センターと名古屋大学減災連携研究センターが構築中の試作版)の体験や、防災関連グッズの閲覧等ができるコーナーを区役所内に設置する。(随時)

(総務課 807-3812)

#### ◇自助力向上の促進

- ・消防職員・消防団員が地域の会議、行事等で、災害に備え各自ができることについて説明する。(随時)

(消防署 801-0119)

#### ◇地域防災力に関わる主催講座の開催

- ・平成27年度前期講座で一般の方を対象として5回連続講座「風水害の備えについて学ぼう」を開催する。(6月～7月)
- ・最近多発しているゲリラ豪雨等、風水害に対する地域の実情、災害の被害を最小限にするための対策等を学び、実際に災害になったときに、個人としてだけでなく、地域の一員として行動できる人材を育成する。(6月～7月)

(生涯学習センター 802-1161)



避難所開設・運営訓練の様子



防災・減災コーナー

### (3) 災害に備えた保健活動【新規】

目標

地域で開催するサロン等で防災に関する健康教育を年10回以上開催します。  
(平成26年度実績 7回)

#### ◇災害時の健康管理、食の備えについての健康教育の実施

- ・地域で開催する事業等で、災害時に起こりうる危機に対し、感染症予防、心の健康維持、エコノミー症候群予防、食の備えについて健康教育を行う。(随時)

#### ◇区内の医療・介護事業者等との連携

- ・災害弱者に関わる医療・福祉関係者が災害時のそれぞれの役割を明確にするとともに発災時に備え知識・技術のスキルアップを図るため研修会を開催する。(年1回以上)

(保健予防課 807-3919)

## (4) 地域の自主防犯活動の推進【重点】

目  
標

街頭犯罪(重点罪種)認知件数の減少をめざします。(平成26年実績 797件)

### ◇街頭犯罪発生情勢に応じた防犯対策の実施

- ・警察等と協働し、平成26年中の天白区内における犯罪の発生場所、時間帯等、地域特性を考慮した防犯対策を実施する。(通年)

### ◇地域における防犯パトロール強化への支援

- ・防犯パトロール講座の実施(新規)  
地域安全指導員を講師に招き、地域の防犯リーダーや自主防犯パトロール実施者を対象に防犯街歩きを実施する。この講座を通して防犯パトロールのポイント(着眼点:住宅対象侵入盗や自動車盗等に対する対策ポイント)を再確認し、日頃の地域における防犯活動の質の向上を図る。(年度前半予定 ※7月開催の自主防犯パトロール講習会(青パト講習会)と併用も。)
- ・青色防犯パトロール出発式の実施(拡充)  
攻める防犯(見せる防犯)の観点から、警察署の年末警戒に合わせて出発式を実施する。警察車両の先導で隊列を組んで方面別の巡回を実施した後、各学区において防犯広報アナウンスを流しながらパトロールを実施する。(12月第3週(平日) ※10月末頃に日付確定)
- ・防犯パトロール用のアナウンスの配付(新規)  
年間の期間に応じたアナウンス音源を各学区へ配付し、パトロールを実施する。(通年)

(まちづくり推進室 807-3822)



青色防犯パトロール講習会



青色防犯パトロール出発式



## (5) 交通安全啓発活動の推進

目  
標

天白区内の人身事故発生件数について対前年比減少をめざします。(平成26年 816件)

### ◇ゼロの日等の交通安全街頭指導・広報活動

- ・主要交差点にて原則毎月10、20、30日の3回、区幹部職員が学区・交通各種団体・警察と協働で交通安全活動を実施する。また、これらの実施日に併せて区公用車による巡回広報を行う。(通年)
- ・年4回の一斉大監視では区内公署(所)も主要交差点にて交通安全活動を実施する。(拡充)(通年)

#### ◇高齢者に対する交通安全啓発

- ・職員が学区の交通部会事業に参加し、交通安全啓発を実施する。(通年)
- ・学区ふれあい給食で交通安全について、反射材の効果を講話し、反射材を配布する。(通年)
- ・交通事故発生多発地域をモデル地域と決め、交通安全に関するチラシを作成し、まちづくり推進室職員がその地域に全戸ポスティングする。(新規)(通年)

#### ◇青少年に対する自転車利用マナーの向上呼び掛け

- ・高校を重点に、「自転車安全利用キャンペーン」を実施する。先生とともに登校中の生徒に啓発を行うとともに、担任よりチラシを配布してもらう。(通年)

(まちづくり推進室 807-3821)

## (6) 食の安全・安心

目標

区内で食中毒事件を発生させません。

#### ◇区民や食品関係業者への食品衛生関連情報の提供

- ・平成27年度中に行われる管理運営基準の変更、食品表示法の施行への対応等、最新の食品衛生情報を食品業者への監視指導時に提供する。(随時)
- ・区民に対して広報なごや、天白区フェイスブック、ホームページ等の媒体を通じて食中毒予防のための情報を提供する。(随時)
- ・希望に応じて、地域に向いて食品衛生講習を実施したり、市が保有するマイクロバス(クリーンフード号)を使用して走る食品衛生教室を実施する。(随時)

#### ◇消費者や事業者との情報・意見交換会の開催

- ・食の安全・安心について区民や事業者との情報・意見交換を行い、その結果をホームページ等で公表する。(10月)

#### ◇食品関連施設に対する監視指導の実施

- ・季節や時期に応じて重点監視対象施設(飲食店、食品製造施設、集団給食施設等)を定めて監視指導を行うとともに、必要に応じて食品検査を行う。(随時)



事業者・消費者・行政による  
食品衛生懇談会

(生活環境課 807-3907)



## (1) すくすく訪問(赤ちゃん訪問) ・すくすくサロン(子育てサロン)の実施

目  
標

すくすく訪問(赤ちゃん訪問)を100%実施します。

### ◇すくすく訪問(赤ちゃん訪問)の実施

- ・初めての赤ちゃんが誕生したご家庭に地域の児童委員・主任児童委員が、概ね3カ月から訪問する事業で、他区に先がけて平成10年から開始した。訪問時は、区内の子育て情報の紹介等を行い、地域になじみのない転入者の方も安心して子育てできるまちをめざす。(通年)

### ◇すくすくサロン(子育てサロン)の実施

- ・主任児童委員が中心となり、乳幼児を持つ親とその子が気軽に集まり、交流し、保健所保健師による子育て相談も受けられるサロンをコミュニティセンター等で全学区において実施する。各学区で子育て親子が楽しめる手遊び、紙芝居等、様々な活動を行う。(通年)



赤ちゃん訪問事業

(民生子ども課 807-3891)

(保健予防課 807-3919)

## (2) 関係機関等の連携による子育て支援

目  
標

子どもに対する学習支援をモデル事業として、2学区で実施します。

### ◇子どもに対する学習支援(新規)

- ・親の世代の貧困が、子どもの教育格差を経て、次世代の貧困につながる「貧困の連鎖」が指摘されている状況があることから、こうした子どもの学習支援をモデル事業として実施する。(通年)

### ◇子育て支援者交流会の開催

- ・主任児童委員、保育園の保育士等の子育て支援者に向け、日ごろの活動の課題や悩みを話し合い、これからの活動の展開を考える場を提供するための交流会を開催する。(1月)

### ◇天白おやこ子育て広場を通じた交流の場づくり

- ・天白おやこ子育て広場の開催を通して、区内の子育て情報の提供と親子同士の交流を促進し、子育ての不安の解消を図る。(8月、2月)

### ◇子育て支援における幼稚園との連携

- ・私立幼稚園協会天白支部と情報の交換・共有を行う。子育て中の保護者に対し、小学校就学前の子どもに関する情報を提供する。(随時)

#### ◇天白区子ども・子育てお役立ち便利帳改訂版の発行

- ・天白区や周辺で、子育てを応援している公的機関や非営利の団体・サービスの情報を掲載する。子育て中の保護者が疑問や不安を感じることを解決するヒントが見つかる冊子となるよう編集する。(3月)



(民生子ども課 807-3891)  
(社会福祉協議会 809-5550)

子ども・子育てお役立ち便利帳

### (3) 児童虐待の防止

目標

児童虐待による重大な被害の根絶をめざします。

#### ◇子育てに悩む親向け講座の充実

- ・育児に不安を感じる親を対象に、親であることを楽しめるよう子育てのスキルアップを図るスター・ペアレンティング講座と、子どもとの信頼関係を築きながら子育てするための具体的な方法を学ぶコモンセンス・ペアレンティング講座を実施する。(5、11月)

#### ◇子育て講演会の開催

- ・子育て中の保護者が日々の悩みや不安を解消でき、また、子育て支援者が活動に有用なヒントが得られるよう、知識、技法等役立つ情報を提供する。(11月)

#### ◇子育て支援者交流会の開催(再掲)

- ・子育て支援関係機関で連携して、子育て支援者交流会を開催し、身近な地域で子育て家庭を支える活動に役立てる。(1月)

#### ◇親支援のためのグループミーティング

- ・育児不安や困難感を抱える保護者を対象にグループミーティングを行い、心理的安定と、適切な養育行動への改善が図れるよう支援する。(月1回)

#### ◇育児不安や困難感を抱えやすい保護者の支援

- ・多胎児、障害をもつ保護者の情報交換、不安・悩みを共有する交流会を実施し、育児負担の軽減を図る。(年11回(不定期))



(民生子ども課 807-3891)  
(保健予防課 807-3919)

子育て講演会

## (4) 親と子のすくすく・のびのび育ちへの支援【重点】

目標

ニューファミリーセミナーの参加者を増やします。(平成26年度1回当たり20.8人参加)

### ◇母子手帳発行時、妊婦面接の全員実施

- ・母子手帳発行時(転入者も含む)に引き続きすべての妊婦の方に面接し、不安を軽減し、安心して出産・育児に臨めるよう支援する。(随時)

### ◇妊娠期からの子育て支援講座の開催

- ・妊婦とその家族を対象とした子育て支援講座(ニューファミリーセミナー)を開催する。  
【内容：講話・交流会・育児体験として妊婦体験ジャケットの着用・沐浴等の体験】  
(1コース2日間 毎月第2・第3水曜日午後実施)

### ◇新生児・乳児時期からの育児支援

- ・出生報告受理時から産後のうつ予防を啓発し、訪問、相談等により子どもの成長発達に合わせた保健指導、産褥期の健康管理、孤立予防の支援をする。(随時)

### ◇妊産婦及び乳幼児の食育支援の推進

- ・離乳食教室の開催(8か月児を対象とした離乳食の話、相談、試食)(毎月1回)
- ・離乳食相談日の開催(0歳児からの離乳食全般の個別相談)(毎月1回)
- ・幼児食講習会の開催(1.6歳から2歳児を対象とした幼児の食事についての話、相談、試食)(年3回)
- ・妊婦への食育支援(はじめて赤ちゃんを迎えるママやパパを対象に妊娠中の食事や、離乳食へ応用がきくメニュー等の話、相談、調理実習)(年4回)

### ◇歯と口の1日健康センターの開催

- ・就学前の乳幼児とその保護者を対象に歯科健診、フッ化物塗布、歯みがき実習、歯科相談、栄養相談を日曜日に開催する。(6月7日(日))



子育て支援講座

(保健予防課 807-3919)

## (5) 青少年健全育成事業の推進

目標

青少年すこやかポスター・標語の出品数の前年比1割増をめざします。(平成26年 145点)

### ◇青少年育成区民大会の実施

- ・区民総ぐるみの青少年健全育成活動を盛り上げることを目的とし、学区の活動報告、講演会等を実施する。(2月下旬)

#### ◇青少年すこやかポスター・標語の募集、展示(拡大)

- ・小中学校及び特別支援学校の協力を得て、青少年すこやかポスター及び標語を募集・掲示する。また、標語を一般部門へ拡大し、更なる青少年健全育成の啓発を図る。(7月～2月)

#### ◇青少年健全育成キャンペーン事業の実施

- ・夏と冬の2回、学区等と連携して街頭等で見守り、声かけ、非行防止等の啓発活動を実施する。(7月、12月)
- ・上記啓発活動に併せて、商業施設に対して、青少年の深夜利用等を抑制するよう依頼する。



青少年育成区民大会



青少年すこやかポスター・標語展

(まちづくり推進室 807-3826)

## (6) 障害者地域自立支援活動の推進

目標

マーガレット号による授産製品の販売を、年12回以上行います。

#### ◇障害に関連したテーマの講演会の開催

- ・平成28年4月施行の障害者差別解消法の施行も視野におきながら、天白区障害者自立支援協議会(=障害のある方を地域全体で支えるため障害福祉関係者・施設事業所が連携・協働して取り組む組織)と共催で、障害に関連したテーマの講演会を開催して、障害者(児)に対する理解を深めるための啓発を行う。(11月)

#### ◇授産製品のPR活動の推進

- ・マーガレット マルシェについては、授産製品の種類の充実を図り、引き続いて行うとともに、移動販売車マーガレット号を、地域のイベント等に派遣して、販売機会の拡大を図る。(通年)
- ・授産製品カタログである『天白の「福」モノ』を情報コーナーに配架する等して、障害者(児)に対する理解を深めることや、障害者の就労支援のため、PR活動を推進する。(通年)



マーガレット マルシェ



マーガレット号

(福祉課 807-3883)  
(保健予防課 807-3911)  
(社会福祉協議会 809-5550)

## (7) 高齢者が地域で安心して暮らすための支援体制の充実【重点】

目  
標

在宅医療と介護と連携の意義や目的を啓発するためのシンポジウムを開催します。

### ◇天白区地域包括ケア推進会議(地域支援ネットワーク運営協議会)の運営

- ・要介護状態等になっても可能な限り住み慣れた地域や自宅で生活を維持することができるよう、支援やサービスの提供体制を構築するため関係職種間で連携し、地域包括ケアを推進する。(推進会議開催 年2回)
- ・平成26年度に把握した地域で必要とされる生活上の困りごと(買い物支援や相談窓口のわかりにくさ等)を解決するための仕組みや福祉活動の担い手づくりの方法について検討する。また孤立死につながる異常の早期発見をめざし孤立防止についても併せて協議する。(随時)

### ◇ひとり暮らし高齢者等の孤立死防止支援

- ・いきいき支援センターに配置された見守り支援員が、適切なサービスにつながっていない高齢者の見守り、支援等を行う。また地域の支援者及び多職種による専門職を交えて、地域支援ネットワークを構築する。(随時)
- ・ひとり暮らし高齢者で地域から孤立するおそれがある方を高齢者福祉相談員が訪問した際、かかりつけ医等の情報を記載できる緊急時連絡用マグネットを配布する。(随時)
- ・高齢者の日常のささいな変化に気づく機会を増やし、高齢者を皆で見守る機運を高めるため見守り協力事業者、住宅供給公社等と連携し高齢者の孤立防止に努める。(随時)

### ◇民生委員と専門職との連携(新規)

- ・介護サービスを利用している方を支援し、安心して住み慣れた地域で生活できるよう、ケアマネジャーの情報が記載された「つなぎシート」を作成し、民生委員とケアマネジャーとの連携を図る。(随時)

### ◇在宅医療と介護の連携(新規)

- ・地域包括ケアシステムの構築に向け、区医師会等と協力し医療、介護等の専門職種間における顔の見える関係づくりを行うとともに、在宅医療・介護連携システムに関する情報を共有する。(5月、9月、2月)



天白区地域包括ケア推進会議

(福祉課 807-3887)  
(保健予防課 807-3919)  
(社会福祉協議会 809-5550)  
(東部いきいき支援センター 809-5555)  
(西部いきいき支援センター 839-3663)



## (8) 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進【重点】

目標

はいかい高齢者おかえり支援サポーターの登録者数を800人にします。(平成26年度 647人)

### ◇認知症高齢者支援事業の実施

- ・認知症に対する正しい理解と知識の普及を図るため認知症サポーターを養成する。(随時)  
また、養成したサポーターのスキルアップとその後の活動の場を支援するためフォローアップ研修を実施する。(2月)
- ・はいかい高齢者を早期に発見するため、養成講座修了者等に働きかけ情報発信メールの登録者(おかえり支援サポーター)の増加を図る。(随時)  
また、実際に発見した際の声かけや事業の啓発を図るため「はいかい高齢者おかえり支援事業」の模擬訓練を実施する。(9月)
- ・名城大学と連携し「認知症サポーター」の養成講座の開催や「おかえり支援サポーター」の登録への協力を依頼する。(調整中)
- ・認知症高齢者を介護する家族支援事業(家族サロン)を実施する。(随時)

### ◇天白区版認知症ケアパスの作成(新規)

- ・要介護者の状況に応じた適切なサービスの流れ等が記載された「認知症ケアパス」について天白区版の作成を検討する。(認知症専門部会で検討)

### ◇高齢者の権利擁護の支援

- ・判断能力が不十分な認知症の方等を保護・支援するため成年後見制度の利用を促すとともに、親族がいない等の理由がある場合は市長による申し立てを実施する。(随時)

### ◇介護フェスタの開催

- ・高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、介護に関する様々な情報を提供するとともに、専門職種間の交流を図る。(12月)
- ・認知症に関する正しい知識の普及を図るため、認知症講演会等を開催する。(12月)



介護フェスタ in てんぱく 2014

(福祉課 807-3887)  
(保健予防課 807-3919)  
(社会福祉協議会 809-5550)  
(東部いきいき支援センター 809-5555)  
(西部いきいき支援センター 839-3663)



## (9) 高齢者の生きがいがづくりと介護予防事業の推進【重点】

目標

地域サロン活動を促進するため、新たに3か所の地域サロンを開設します。

### ◇高齢者の生きがいがづくり

- ・なごやかクラブ名古屋(老人クラブ)の活動を活性化するため、福祉課内の掲示板でのPR、区民まつり、介護フェスタ等様々な機会をとらえて老人クラブ活動の内容を広報するとともに、市老連の会員増強計画と連携し会員の増加に努める。(随時)
- ・ボランティア活動の担い手を増やすため「ボランティア入門講座」を開催し、福祉活動の担い手の拡充に努める。(随時)

### ◇介護予防の推進

- ・平成26年に作成した介護予防資源マップ「発見！天白お楽しみマップ」を活用し、元気な高齢者には地域活動への参加を、閉じこもり気味の方には外出機会のきっかけを促すような広報啓発に取り組む。(4月～)
- ・介護予防事業に参加した高齢者が、その後も自宅で継続して取り組めるようなプログラムを紹介する。また、生活機能が改善した高齢者には、地域サロンの運営やボランティア活動に参加するための情報提供を行う。(随時)
- ・平成27年度に新たに開講される生涯学習センター主催の「地域デビュー講座」や「いつまでもいきいきシルバーライフ講座」の受講生に地域サロンの運営やボランティア活動への参加を呼びかける。(後掲)(10月)

### ◇地域サロン活動の促進

- ・高齢者の生きがいがづくりと介護予防を促進するため、住民主体の地域サロンの開設を促進する。(随時)



発見！天白お楽しみマップ



サロン活動

(福祉課 807-3887)  
(保健予防課 807-3919)  
(社会福祉協議会 809-5550)  
(東部いきいき支援センター 809-5555)  
(西部いきいき支援センター 839-3663)



## (10) 第3次地域福祉活動計画「てんてんプラン2014」の確実な推進 【重点】

目標

ボランティア入門講座の受講者のうち25%以上が活動者(ボランティア)となるように働きかけます。

### ◇地域福祉課題を把握する機能と解決のしくみづくり

- ・学区ごとの福祉課題に対応するため、平成26年度に選定した1学区について学区の福祉課題に対する協議、ささえあいマップづくり等を通じて、学区地域福祉活動計画を策定する。(2月)
- ・平成26年度に実施した「福祉課題に取り組む機会に関する」聞き取り調査に基づき、学区や町内会単位で学習会を定期的を開催する。(通年)

### ◇ネットワークづくり

- ・平成26年度に実施した福祉施設・団体・企業と地域のつながりについての調査に基づき、天白区内でどのような地域連携や社会貢献が行われているか冊子を作成する。また冊子を活用し、社会貢献等の活動について施設等に対して働きかけを行う。(9月)

### ◇福祉環境づくり

- ・福祉活動の担い手を増やすため「ボランティア入門講座」を開催する。趣味や興味を引くテーマを講座内容に組み込み、より多くの住民が参加しやすいように設定する。また高齢者はつつらつ長寿推進事業修了者やいきいき支援センターで把握した二次予防者等に対し講座の参加を積極的に促し、担い手の拡大に努める。(6月)



福祉学習会

(社会福祉協議会 809-5550)

## (11) 精神障害者の地域生活支援者育成事業

目標

参加事業所を15か所以上に増やすことを目標とします。  
参加者へのアンケートを実施し、8割以上の満足度を得ることを目標とします。

### ◇精神障がい者の地域生活支援者への講習会の実施

- ・障害福祉サービス事業所等を対象に、精神障がいに対して学識経験を有する方を講師として、講習会を実施する。精神障がいに対する理解を深め、精神障がい者が地域生活を継続するために必要な支援方法を共に考える仲間作りを行う。(8月)

(保健予防課 807-3910)

## (12) 地域ふれあい健康づくり活動【重点】

目標

- ・ ふれあい健康相談会は、延べ600人以上の参加・相談者をめざします。
- ・ 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の延伸に努めます。

### ◇ふれあい健康相談会の開催

- ・ 区民まつり時に天白公園へ出張し、生活習慣病等の健康相談開催する。体脂肪を測定しメタボリックシンドローム予防を推進し、区民の健康を守る活動を実践する。(10月25日)
- ・ 地域へ出かけ、健康相談会を随時開催する。(通年)

### ◇区民健康づくりセミナーの開催

- ・ 区医師会、区歯科医師会、区保健環境委員会、地域の病院等と協働して、区民健康づくりセミナーを開催する。(10月9日)

(保健予防課 807-3912)

## (13) 生涯学習の振興【重点】

目標

地域デビュー講座の受講者を30人(定員)集め、講座終了後、自主グループとして活動することをめざします。

### ◇地域デビュー講座の開催(新規)

- ・ 平成27年度前期講座で一般の方を対象として5回連続講座「地域デビューしてみませんか」を開催する。(7月～8月)
- ・ 地域の問題について自ら考え行動できる地域のリーダーとなる人材育成を図るため、地域の歴史・文化、ボランティアとして必要なこと、活動事例等を学ぶ。(7月～8月)

### ◇いつまでもイキイキシルバーライフ講座(新規)等主催講座の開催

- ・ 平成27年度後期講座で高齢者を対象として5回連続講座を開催する。超高齢社会に向けて、高齢者が健康寿命を延ばせるように介護予防について学ぶ。(10月～2月)
- ・ 天白区の歴史・文化・自然に関する魅力ある講座・事業を実施する。(通年)

### ◇天白テニユア(天白終身講師)の活躍の場の拡大

- ・ 天白テニユアの講座を開催し、活躍の場を増やす。(通年)
- ・ 広報なごや、ホームページを活用し、活動内容を積極的にPRする。(通年)

#### 【天白テニユアとは】

60歳以上の方の知識や経験を区民の交流、地域のまちづくり等に活かしていただくための人材登録制度



天白テニユア教室「リハビリ・ヨガ教室」

(生涯学習センター 802-1161)

## (14) 高坂学区地域コミュニティ活性化プロジェクト【新規】【重点】

目標

高坂学区地域コミュニティ活性化計画を策定します。

### ◇名古屋大学コンサルティングファームとの連携

- ・名古屋大学コンサルティングファームから指導、助言を受けながら、高坂学区、住宅都市局や区の関係課室、天白区社会福祉協議会、天白子ネットと連携し、高坂学区における課題解決のための施策策定に係る調査を実施する。(通年)

### ◇各種アンケートによる実態調査

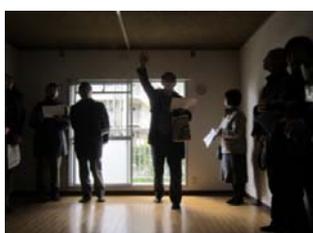
- ・高坂荘入居者の現状把握のための住民アンケートを実施する。(4月～8月)
- ・子育て世代が求める住環境、地域支援等のニーズを知るためのアンケートを実施する。(4月～8月)
- ・高坂学区と区内他学区との成り立ちの違いによる住民構成等を把握するためのアンケートを実施する。(4月～8月)

### ◇リノベーションや地域再生に係る先進都市事例調査

- ・高坂学区と過去同様の状況であった他都市の団地において実施されたソフト・ハード両面の施策について、先進事例を調査研究する。(5月～6月)

### ◇地域活性化計画の策定

- ・アンケートの集計・分析及び事例研究の結果を受けて、地域活性化計画(骨子)を策定する。(9月～11月)
- ・地域活性化計画(具体案)を策定する。(2月)
- ・結果報告会を実施する。(3月)



(まちづくり推進室 807-3822)

プロジェクトチームによる高坂学区内の現場視察の様子



## (1) 町を美しくする運動の推進

目  
標

天白区クリーンキャンペーンへの参加団体増加をめざします。(平成26年度 平針南学区での参加団体：3団体)

### ◇「天白区クリーンキャンペーン」の実施(後掲)

- ・「環境デーなごや2015」の地域行事として、天白区内の住民、地元企業、区内4大学が一つとなり、我が町の美化・清掃活動を行う「天白区クリーンキャンペーン」を実施する。  
会場 平針学区(6月6日)

### ◇空家等対策の実施(新規)

- ・名古屋市空家等対策の推進に関する条例に基づき、区内にある空家を把握し、プロジェクトチーム会議を構成している関連機関と連携し、所有者あてに指導、助言等を行い、天白区の良好な生活環境の実現に努める。(通年)

#### 【プロジェクトチーム会議とは】

名古屋市空家等対策の推進に関する条例第15条(体制の整備)に基づき、空家等対策の推進に関し、関連機関との緊密な連携・協力を図るため設置されたもの  
構成機関：まちづくり推進室、土木事務所、環境事業所、消防署、保健所

### ◇学区開催の町美運動への支援

- ・学区で実施している町美運動に対して、職員の参加を含め支援する。(通年)  
(まちづくり推進室 807-3822)

### ◇学区の花コンテストの実施

- ・区制40周年を記念して、平成26年度に各学区で決めた「学区の花」の植栽風景等の写真をパネル化し、区民まつりにて来場者に投票してもらうコンテストを行う。(10月25日)  
(保健所企画調査係 807-3902)



天白区クリーンキャンペーン当日活動の様子

## (2) ペットの飼主のマナー向上啓発事業

目  
標

「ペットのマナー良くし隊」キャンペーンを3学区以上で実施します。

### ◇ペットのマナー良くし隊キャンペーンの実施

- ・地域の方々に犬のフンの放置防止等、適正飼養の自主的啓発活動を日頃から行っていただくとともに、保健環境委員等と協働し適宜キャンペーンを行う。(10月)

#### ◇広報媒体を活用した啓発

- ・苦情相談情報を分析して重点指導対象地域を選定するとともに、広報なごや、町内回覧板等を活用し、犬猫の適切な飼い方について啓発を行う。(随時)

#### ◇なごやかキャットサポート事業の推進

- ・地域での説明会の開催、苦情相談等の機会をとらえて、「なごやかキャット(飼主はいないが避妊去勢され、適切に給餌・排せつ物の処理がされている地域猫)」の世話を責任を持って行う「なごやかキャットサポーター」の拡大を図る。(随時)

(生活環境課 807-3907)

### (3) 身近な自然に親しむ取組み

目標

天白自然発見スタンプラリー、写真・スケッチの作品展の来場者数600人をめざします。

#### ◇「天白・もりのフォーラム」との協働事業

- ・「天白自然発見スタンプラリー」の実施  
相生山緑地、荒池緑地、天白川、天白公園、島田緑地、東山公園といった、身近な自然をフィールドとして森づくりや自然観察会をスタンプラリー形式で実施する。(通年)
- ・天白区自然写真、スケッチ展の開催(拡充)  
区内の自然フィールドの写真やスケッチを募集し、作品展を開催する。また、各団体の活動発表の機会とする。(11月)
- ・区内の自然の魅力を紹介する「自然ガイドブック」の作成  
区内の自然フィールドで活動する市民グループと協力し、天白区内全域の自然ガイドブックを作成し、行事等で活用する。(11月)
- ・もりのフォーラム出前授業の実施(生涯学習センター)  
生涯学習センターがもりのフォーラム(10団体)の提供できる学習内容を集約し、天白区の小中学校を対象に、各教科学習、総合学習等で活用しやすい講師を派遣する。生涯学習センターが学校ともりのフォーラムの橋渡しを行い、もりのフォーラムの活躍の場を広げる。(通年)

#### 【「天白・もりのフォーラム」とは】

天白区の貴重な自然を守り育て、次世代に残すために、区内の自然をフィールドとする市民グループ10団体と関係行政機関が互いに情報交換・交流を行う連携組織  
(構成団体)

相生山緑地オアシスの森くらぶ、相生山緑地自然観察会、白玉星草と八丁とんぼを守る島田湿地の会、天白・川辺の楽校、てんぱくプレーパークの会、平針探鳥会、東山自然観察会、天白エコアンサンブル、天白公園整備クラブ、荒池ふるさとクラブ



稲刈り体験の様子



竹林整備の様子

(まちづくり推進室 807-3827)

(生涯学習センター 802-1161)

## (4) 地産地消の推進

目標

地産地消スタンプラリーの応募者数を250人以上とします。

### ◇区内朝市・直売所を巡る「地産地消スタンプラリー」の実施

- ・区内の朝市・直売所を巡るスタンプラリーによって、地元の生産者と消費者が直接ふれあう機会を提供し、地元農産物の生産の拡充と消費の増大を図る。また、より多くの方が参加できるように、区内行事を活用してPRの範囲を拡大する。(7月～9月)

### ◇天白農政通信

- ・朝市開設状況等の「農」に関する情報を発信し、地元農業に対する理解を深める。(通年)

### ◇子どもたちの農業体験等への支援

- ・小学校等からの農業体験支援要請があった場合は、地元農家、農業委員等と連携して支援に取り組み、郷土の農業への愛情を育てる。(通年)

### ◇区役所敷地内での地元農産物の栽培、展示

- ・春から夏にかけて「くりあじかぼちゃ」、夏から冬にかけて「八事五寸にんじん」を栽培、展示して、地元農産物の普及を図る。(通年)



スタンプラリー農家朝市の様子

(総務課(農政) 807-3921)

## (5) 「農」のある暮らしの推進

目標

農産物品評会・農業まつりの来場者数を1,200人以上とします。

### ◇農産物品評会・農業まつりの実施

#### ・農産物品評会

農家の意欲向上を図り、区内の農業の成果を区民に周知するため、地元農産物や農家手作りの手芸品を展示し、併せて優秀な農産物等を出品した農家を表彰する品評会を開催する。(12月)

#### ・農業まつり

「農」のもたらす豊かな恵みを味わっていただくため、農家自ら栽培した野菜等を自主販売する新鮮朝市や、区内で収穫された農産物を使った豚汁等の模擬店を実施する。(12月)

#### ◇農家開設市民農園の推進

- ・農家開設型市民農園に関する情報提供を行い、農家には農家開設を勧め、市民には農園利用の案内をし、市民農園を推進する。(通年)



農業まつりの様子

(総務課(農政) 807-3921)

## (6) 環境デーなごや2015の実施

目  
標

わかりやすい展示や楽しいブース内容とし、区民の皆さまの環境保全に対する意識を高めます。

#### ◇「天白区クリーンキャンペーン」の実施

- ・「環境デーなごや2015」の地域行事として、天白区内の住民、地元企業、区内4大学が一つとなり、我が町の美化・清掃活動を行う「天白区クリーンキャンペーン」を実施する。  
会場 平針学区(6月6日)

#### ◇地域環境イベントの実施

- ・緑のカーテン講習会、ぼかしづくり講習会等を開催し、参加者へ環境に関する啓発を行う。(4月～6月)
- ・資源やリサイクルにかかる環境イベントを実施し、意識啓発を図る。(6月6日)
- ・地域女性団体連絡協議会と共同して環境バザーを実施する。(6月6日)

#### ◇環境デー区民まつり編の実施

- ・区民まつりにおいて、来場者が楽しみながら環境保全を学べるブースを設ける。(10月25日)
- ・資源やリサイクルにかかる環境教室を実施し、意識啓発を図る。(10月25日)



環境デー区民まつり編の様子

(まちづくり推進室 807-3822)  
(南東部公害対策担当 823-9422)  
(環境事業所 833-4031)



## (7) 地域に密着した環境教育

目標

緑のカーテン講習会参加者のアンケートで8割の方が満足であることをめざします。

### ◇緑のカーテン普及啓発

- ・緑のカーテンづくりを始めるきっかけとなるよう、緑のカーテンの省エネ効果、育て方等の講習会を開催する。(4月～7月)
- ・講習会参加者等から緑のカーテンでできた実の種を回収し、育てた方からの一言メッセージとともに、来年度セミナー参加者に配布する。(8月～12月)

### ◇水辺の生き物観察教室の開催

- ・水辺の生き物観察教室を「天白・川辺の楽校」と共同実施し、水辺環境に対する意識を高める。(8月第1週)



緑のカーテン講習会



水辺の生き物観察教室

(南東部公害対策担当 823-9422)

## (8) 天白の歴史・文化の魅力発信

目標

グループガイドの実施回数、年間15回以上をめざします。

### ◇「天白ガイドボランティア歴遊会」との協働事業

- ・区内の史跡を巡り歩く「史跡散策ウォーキング」を春秋の年間2回実施する。(5月、11月)
- ・区内の史跡散策ルートを幅広くPRできるように、スマートフォンアプリ「歴史スマートナビ」と連携し、「史跡散策コース」を配信する。(新規)(通年)
- ・区内の各種団体や地域にPRし、依頼に応じた史跡案内のグループガイドを行う。(通年)

#### 【「天白ガイドボランティア歴遊会」とは】

区内の歴史、自然等、広く地域の魅力を発掘して、多くの区民に伝える活動をしている市民グループ

(まちづくり推進室 807-3827)

### ◇天白区にまつわる写真の活用

- ・天白区にまつわる古い街並みの写真を活用した銘板を設置する。(通年)
  - ・誰でも閲覧できる環境を整えるため、個人情報に配慮して写真の収集を継続する。(通年)
  - ・写真パネルの貸し出しを行う。(通年)
  - ・ホームページ上で古写真を掲載し、より多くの方に天白区の歴史に触れてもらう。(通年)
- (企画経理室 807-3953)



スマートフォンアプリの  
画像イメージ



写真で見る天白区  
「地下鉄 原駅」デザイン

## (9) 町内会・自治会加入促進への支援【重点】

目標

町内会加入率70%以上をめざします。(平成26年度末 61.96%)

### ◇加入促進への支援

- ・新任の区政協力委員に対し、市作成のリーフレット及び区で独自に作成した加入促進の手引きを配布する。(4月)
- ・モデル地域を設定し、町内会等未加入世帯に加入チラシを全戸配付する。その後、町内会長等に同行して、町内会等未加入世帯を直接訪問して加入につなげる。(新規)(随時)
- ・町内会長等からの相談窓口を開設する。(随時)

### ◇新築マンション等への加入依頼

- ・住宅都市局の建築情報や区政協力委員からの情報に基づき、新築マンション等のショールームや管理会社へ町内会長等と出向き、加入を呼びかける。(随時)

### ◇転入者への情報提供

- ・市民課にリーフレットを置き、申込ポストを設置するとともに、ディスプレイにて情報提供を行い、加入を呼びかける。(通年)
- ・天白区ホームページにて加入方法を案内し、町内会長等へ申込を取り次ぐ。(随時)



加入申込ポスト

(まちづくり推進室 807-3821)



## (10) 地域活動・市民活動の支援

### 目標

「地域活動・市民活動が盛んである」と感じている区民の割合を高めます。  
(区民アンケート結果 平成26年度 49.7%)

#### ◇区民まつり「まつり天白2015」の開催

##### 【日時・場所】

- ・平成27年10月25日(日) 天白公園

##### 【目的】

- ・区民の協働・交流の機会とし、区の魅力を再認識して天白区を好きになっていただくために天白公園で開催

##### 【特徴】

- ・多くの区民や諸団体による手づくりイベントとして実施
- ・区内4大学(名城大学・名古屋女子大学・東海学園大学・豊田工業大学)と連携して運営

#### ◇「ふれあい協定」に基づく長野県中川村との交流

- ・子ども会主催の「トウモロコシ収穫体験・交流会」を実施する。(7月～8月)
- ・地域の朝市や夏のトウモロコシ販売、冬のリンゴと長いもの販売あっせん等、中川村農産物を区内で紹介する。(随時)
- ・男女レクリエーションバレーボール等のスポーツ交流事業を支援する。(3月)
- ・区役所内で天白区と中川村との交流をPRする。(通年)

##### 【ふれあい協定とは】

平成10年に天白区と長野県中川村がスポーツ、文化、教育観光等の交流を行い、互いの地域の活性化に資することを願って締結

#### ◇「天白まちづくりサポータークラブ」との連携

- ・「天白区区政モニター」の卒業生の皆さんを中心に、天白区に愛着を持ち、交流の輪を広げ、さらなるまちづくり活動の活性化を目的として設立した「天白まちづくりサポータークラブ」との連携を図る。(通年)
- ・イベント「アートDEこいのぼり」を実施する。(4月)
- ・イベント「凧揚げ大会」を実施する。(時期未定)

#### ◇「一期一会」との連携(新規)

- ・区内でチェコとの交流を続けている団体「一期一会」、区内在住の外国人と協働し、チェコから音楽家を招いてコンサートを実施する。また、子どもを主な対象に、チェコの人形劇を実施し、国際交流のきっかけとする。(7月)



区民まつりの様子

(まちづくり推進室 807-3827)



アートDEこいのぼりの様子



## (11)文化・スポーツ活動の推進

目標

スポーツ体験イベント(仮称)の参加者100人以上をめざします。

### ◇第3回てんぱく音楽祭の開催

- ・地域における音楽活動を推進するため、区内の高校大学一般の方が参加できる音楽祭を開催する。(1月)

### ◇天白区美術展・華道展の開催(拡充)

- ・天白区華道展を天白区華道クラブとの共催で春と秋に開催する。また、華道展において作品解説を実施し、区民の華道への理解を広げる。(5月、10月)
- ・天白区美術展を秋に開催する。(10月)

### ◇スポーツ大会の開催

- ・スポーツ団体との協働により各種スポーツ大会を開催する。また、スポーツ団体の円滑な運営を支援する。(通年)

### ◇体育協会40周年記念事業の実施(新規)

- ・「学区対抗つなひき大会」(仮称)の開催  
広く区民の参加するスポーツ大会を開催することで、スポーツの振興及び区民相互の親睦を図る。(12月)
- ・スポーツ体験イベント(仮称)の開催  
学区対抗つなひき大会会場内において、スポーツ体験のできる場を提供し、地域スポーツ振興を図る。(12月)

### ◇スポーツ推進委員研修講座の開催(新規)

- ・スポーツ推進委員へ研修を独自に実施することで、地域へのスポーツの浸透とスポーツを通じた地域の絆の創出を図る。(7月、11月)



てんぱく音楽祭の様子



スポーツ大会の様子

(まちづくり推進室 807-3826)



## (12) 区民に信頼され、親しまれる区役所づくり【重点】

目  
標

窓口アンケートにおける満足度の向上をめざします。  
(平成26年11月実施結果 97.0%(「とても満足」「満足」の合計))

### ◇来庁者の満足度の向上

- ・全庁的な窓口対応力の向上を推進するため、各課の「窓口サービス向上リーダー」を対象とした外部講師による研修を実施し、各リーダーのスキルアップ及び相互の情報交換を図る。(5月～12月)
- ・天白区スマイルガイド、明日への提案箱等を活用した接遇の向上を図る。(通年)
- ・「ようこそ名古屋クリーンアップキャンペーン(職員による区役所周辺の清掃活動)を継続する。(通年)

(総務課 807-3816)

### ◇待ち時間の短縮

- ・婚姻届が多く、混雑が見込まれる日の窓口を増設する。(7月7日、11月22日、12月24日、2月14日等)

### ◇混雑時期の広報

- ・混雑時期を「広報なごや」と天白区のホームページで案内する。(4月～5月、2月～3月)

### ◇待ち時間のご案内

- ・受付までの概ねの待ち時間を、お客様に案内する。(4月、3月の窓口混雑時)

(市民課 807-3834)

### ◇区政運営方針の策定と進行管理

- ・区の重点的な取り組みや目標を示す「区政運営方針」(平成27年度)を策定・公表し、区役所、地下鉄駅等で配布する。(5月末)
- ・「区政運営方針」(平成26年度)掲載事業の取組実績を公表する。(5月末)
- ・「区政運営方針」(平成27年度)掲載事業の進捗状況の把握と評価を行う。(11月末、3月末)

### ◇区独自財源の確保

- ・自動販売機の設置、広告の掲出等により区独自財源を確保し、区役所庁舎の環境改善等、市民サービスの向上のために活用する。(通年)

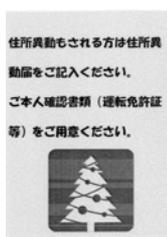
### ◇天白区についての新たなPR方法(新規)(後掲)

- ・天白区のことを区民に知ってもらえるようPRチラシを作成し、天白区への転入者や市バス利用者へ配布する。(通年)

(企画経理室 807-3953)



外部講師による研修(グループワークの発表)



12月24日用番号札見本



平成26年度区政運営方針

## (13) 区民のニーズや地域課題の把握

目標

区役所の仕事ぶりについて「区民のニーズや課題を把握し、施策や業務に反映されている」と感じている区民の割合を高めます。(区民アンケート結果 平成26年度 23.6%)

### ◇区民アンケートの実施

- ・優先して取り組むべき事業、区政運営方針の目標事項、自主的・主体的な区政運営予算事業の成果等について、区民を対象にアンケートを実施する。(対象者：無作為抽出による20歳以上の男女1,000人)(7月)

(企画経理室 807-3953)

### ◇明日への提案箱(再掲)

- ・来庁者の皆さんからのご意見・ご提案を、より良い区役所づくりに活かす。(通年)

(総務課 807-3816)

### ◇「天白区を住みよくする会」の活動支援

- ・地域住民の生活環境の改善と住民福祉の向上を図るために各学区選出の代議員で構成された「天白区を住みよくする会」が行う各行政機関への要望活動を支援することを通し、地域の課題や要望を把握する。(通年)

(まちづくり推進室 807-3827)

### ◇地域課題やニーズを把握する学区担当制の充実、継続

- ・随時、学区の会議等に参加し、地域課題やニーズの情報を収集し、学区情報を区ウェブサイトを通して、情報発信を継続する。(通年)
- ・地域住民に地域担当の職員をよく知ってもらうため、顔写真入り名簿を作成する。あわせて、学区毎の役員等の顔写真入り連絡先一覧や役割をまとめた冊子も作成する。(拡充)(通年)
- ・各学区の情報を会議に参加した職員が雰囲気も含めてまちづくり推進室の朝礼等で報告し、情報を共有するとともに、区役所内でも部課長会で報告し、各学区の情報を共有する。(拡充)(通年)

(まちづくり推進室 807-3821)



平成26年度区民アンケート実施結果



要望行動の様子



## (14) 名城大学との連携・協力【新規】 【重点】

目  
標

名城大学との連携・協力をより一層深めます。

### ◇名城大学との連携・協力(新規)

- ・名城大学と締結した協定(平成26年12月18日)に基づき、地域社会の発展に寄与する事業の調整を行い、実施する。(通年)

### ◇子どもに対する学習支援(再掲)

- ・親の世代の貧困が、子どもの教育格差を経て、次世代の貧困につながる「貧困の連鎖」が指摘されている状況があることから、こうした子どもの学習支援をモデル事業として実施する。(通年)

### ◇認知症高齢者支援事業の実施(再掲)

- ・名城大学と連携し「認知症サポーター」の養成講座の開催や「おかえり支援サポーター」の登録への協力を依頼する。(調整中)

### ◇授産製品のPR活動の推進(再掲)

- ・移動販売車マーガレット号を、大学構内での販売を通じて障害のある方が各方面に交流を深めていくきっかけを作る。(調整中)

### ◇てんぱく未来アSEMBリー(子ども会議)の開催(後掲)

- ・新しい時代を担う子どもたち(小学校4～6年生)に天白区の歴史や自然、環境を学んでもらい、天白区制50周年(2025年)を迎えたとき、将来の天白区がどのようなまちになっていたらいいか考え、作文を書いてもらい、最終的に「てんぱく未来レポート」としてまとめる。(8月5日、6日)



(企画経理室 807-3953)

協定締結式(平成26年12月18日)

## (15) 区政に関する広報・情報提供手段の充実

目  
標

行政の情報が必要な人に分かりやすく提供されていると答える人の割合を高めます。(区民アンケート結果 平成26年度 32.6%)

### ◇広報なごや区版の発行

- ・区民のニーズや関心に沿った読みやすい紙面作成に努める。(通年)
- ・区で特に告知が必要な事項について、随時特集記事を編集する。(通年)

#### ◇その他メディアによる情報提供

- ・区ウェブサイト、Facebookを通じて区内の情報を発信する。(通年)
- ・市政記者クラブ加盟社・地域コミュニティ紙等へ地域の情報や、区役所主催・共催行事等を積極的に提供する。(通年)
- ・区ウェブサイトの「区長の部屋」で、区長の活動情報を発信する。(通年)  
(まちづくり推進室 807-3827)

#### ◇行政情報モニターの設置

- ・待合スペースに設置したモニターにより区政情報を提供する。(通年)  
(企画経理室 807-3953)



広報なごや区版トップページ  
(平成27年2月号)



天白区Facebook

## (16) 天白区への愛着心の醸成【重点】

目標

天白区に住み続けたいと答えた方の割合を増やします。(区民アンケート結果  
平成26年度 83.5%)

#### ◇天白区についての新たなPR方法(新規)

- ・天白区のことを区民の方々に知ってもらえるようPRチラシを作成し、天白区への転入者や市バス利用者へ配布する。(通年)

#### ◇てんぱく未来アSEMBリー(子ども会議)の開催(新規)

- ・新しい時代を担う子どもたち(小学校4~6年生)に天白区の歴史や自然、環境を学んでもらい、天白区制50周年(2025年)を迎えたとき、将来の天白区がどのようなまちになっていたらいいか考え、作文を書いてもらい、最終的に「てんぱく未来レポート」としてまとめる。(8月5日、6日)

行程案

【1日目】 天白区のあゆみ、バスでの区内見学(なごや生物多様性センター、名城大学、相生山緑地)

【2日目】 発表会、作文を書く、区長との食事会

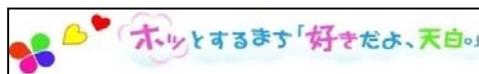
【後日】 区役所にて作文を編集、完成したレポートを発送

#### ◇区のキャッチフレーズロゴ利用の推進

- ・職員は、区のキャッチフレーズロゴを用いたオリジナル名刺及び名札を使用する。名刺の裏面には、かぼっちを用いる。(通年)
- ・区政協力委員、民生委員・児童委員、保健環境委員にも同じ名刺を使用してもらう。(通年)
- ・イベントチラシ等、多くの区民の目に触れる印刷物を発行する際に、区のキャッチフレーズロゴを入れてPRする。(通年)



天白区PRチラシ



天白区キャッチフレーズ

## (17) マスコットキャラクターを活用した天白区の魅力発信

目標

マスコットキャラクター着ぐるみの年間出動回数30回をめざします。

### ◇区内の施設、名所・旧跡の紹介

- ・リポーターとしてキャラクターが区内の施設や名所・旧跡を訪れ、写真と共に紹介し、区ホームページやフェイスブックで情報発信する。(通年(隔月1回程度))

### ◇区役所主催のイベントに参加

- ・区民まつりをはじめとした、各種交通・防犯キャンペーン等イベントに参加する。(随時)
- ・その場で握手会や写真撮影会も実施する。(随時)

### ◇学区主催の地域行事へ着ぐるみ貸出

- ・運動会、盆踊り等の地域行事へ着ぐるみの貸出を行う。(随時)

### ◇各課窓口にかぼっちミニ看板と名刺カードの設置・配布

- ・かぼっちを紹介するA4立て看板とかぼっちの名刺カードを各課に設置し認知度を高める。(通年)
- ・名刺カードにはかぼっちを紹介するHPへアクセスできる二次元コードを掲載し、併せてデザインの使用についてもPRする。(通年)

### ◇職員名刺裏面にかぼっちを刷り込みPR(再掲)

- ・職員の名刺裏面にかぼっちを刷り込みPRする。(通年)

### ◇かぼっちをPRするポスターとウォールステッカー作成・配布

- ・選挙ポスターのような広報ポスターを作成し、学校や地域へ配布する。(通年)
- ・ウォールステッカーを作成し、庁舎内に貼り付け、来庁者へのPRを行う。(通年)
- ・ポスター、ステッカーにかぼっちを紹介するHPへアクセスできる二次元コードを掲載し、併せてデザインの使用についてもPRする。(通年)



かぼっち名刺カード



二次元コード  
携帯のカメラで読み  
取ると、ホームペー  
ジにアクセスできる

(まちづくり推進室 807-3822)

## ■平成27年度 自主的・主体的な区政運営予算の概要

めざすまちの姿	予算額 (千円)	取組内容
安心して暮らせるまち	158	・災害時の保健活動事業
すこやかにいきいきと暮らせるまち	2,072	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高坂学区地域コミュニティ活性化プロジェクト</li> <li>・いつまでも 生き生き シルバーライフ</li> <li>・天白おやこ子育て広場</li> <li>・児童虐待防止・子育て支援事業</li> <li>・障害者地域自立支援協議会の活動推進</li> <li>・高齢者の孤立防止支援事業</li> <li>・保健所ふれあい健康づくり事業</li> <li>・精神障害者の地域生活支援者育成事業</li> </ul>
魅力に満ちた愛着のもてるまち	7,682	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消スタンプラリー、地元農産物の普及活動</li> <li>・区政運営方針の策定、区民アンケート</li> <li>・“なつかしの天白” 発見・発信事業</li> <li>・“ホッとするまち「好きだよ、天白。」” 発信事業</li> <li>・てんぱく未来アSEMBリー（子ども会議）</li> <li>・天白の自然の魅力体験・発信事業</li> <li>・天白の歴史・文化の魅力発信事業</li> <li>・まつり天白2015</li> <li>・てんぱく音楽祭</li> <li>・マスコットキャラクターの着ぐるみの活用</li> <li>・フェイスブックによる情報発信</li> <li>・学区交流スポーツ事業助成</li> <li>・スポーツ推進委員研修会</li> </ul>
合計	9,912	

## ■平成26年度 天白区区政運営方針の達成状況

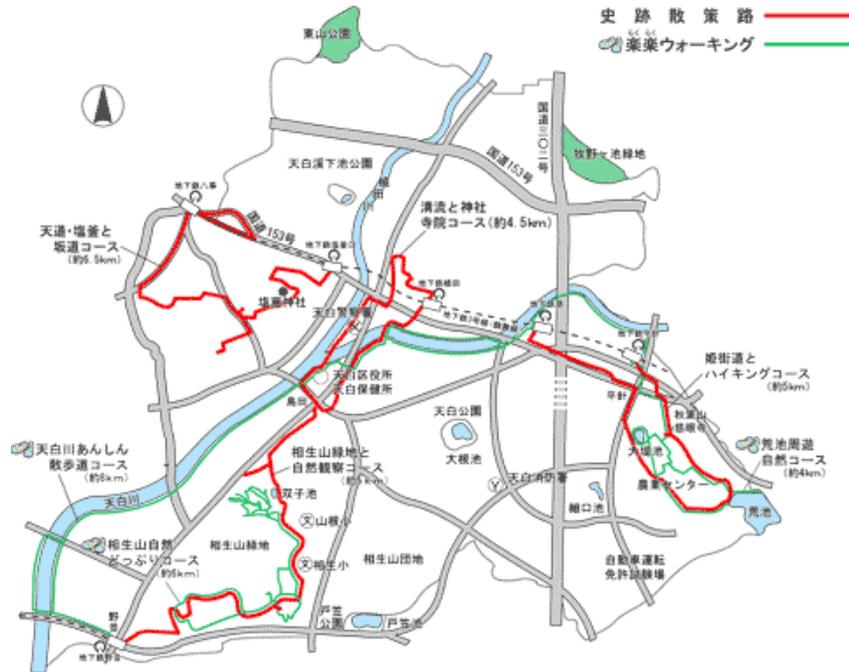
めざすまちの姿	A	B	C	D	計
安心して暮らせるまち	5	0	0	0	5
すこやかにいきいきと暮らせるまち	11	3	0	0	14
魅力に満ちた愛着のもてるまち	11	5	1	0	17
合計	27	8	1	0	36

達成状況の詳細は、区ホームページに掲載しています。

□■評価基準■□

- A・・・目標（計画）達成率100%
- B・・・目標（計画）達成率80%以上
- C・・・目標（計画）達成率50%以上
- D・・・目標（計画）達成率50%未満

## <天白区マップ(史跡散策路)>



### <天白区役所へのアクセス>

#### 交通

地下鉄「植田」駅から

2番出口より市バス1番のりば(植田11・鳴子11)「坂海戸」下車 徒歩3分

地下鉄「八事」駅から

アネックス出口より市バス6番のりば(八事11)「島田」下車 徒歩3分

1番出口より市バス2番のりば(八事12)「島田」下車 徒歩3分

地下鉄「新瑞橋」駅から

5番出口より市バス4番のりば(神宮11)「島田」下車 徒歩3分

5番出口より市バス5番のりば(幹新瑞1)「島田」下車 徒歩3分

### <開庁時間>

月曜日から金曜日 午前8時45分から午後5時15分まで(祝日・休日・年末年始を除く)

区政運営方針に対するご意見・ご提案をお寄せください。  
今後の区政運営に活かしてまいります。

天白区役所企画経理室(区役所3階35番窓口)

〒468-8510 名古屋市天白区島田二丁目201番地

電話:052(807)3953 FAX:052(801)0826

メールアドレス:a8073951@tempaku.city.nagoya.lg.jp

<http://www.city.nagoya.jp/tempaku/>



※この冊子は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。